

令和6年砺波市教育委員会第1回定例会議事録

1 開会及び閉会に関する事項

開催日時 令和6年1月23日(火) 午後4時28分～午後5時15分
開催場所 砺波市役所 東別館会議室

2 教育長及び出席委員の氏名

白江 勉、林 克彦、齋藤 正樹、岩崎 納子、吉澤 めぐみ

3 会議に出席した者の氏名

森田 功(事務局長)、河合 実(教育総務課長)、老 雅裕(こども課長)、三井 康司(生涯学習・スポーツ課長)、北島由紀子(教育センター所長)、近藤美恵子(小学校長会長)、柳原 清美(保育所・認定こども園・幼稚園長代表)、肥田 啓生(教育総務課主幹)、大浦 昭子(教育総務課庶務係主査)

4 会議に付した事項

(1) 前回議事録の承認

(2) 教育長報告

・事務局について(教育総務課、こども課、生涯学習・スポーツ課)

(3) 議事

ア 報告事項

・報告1・・・専決処分の報告について

・その他・・・教育関係機関所管事項について

(教育センター、小・中学校、保育所・認定こども園・幼稚園)

5 会議の要旨

教育長

令和6年砺波市教育委員会第1回定例会の開会を宣言する。

能登半島地震において亡くなられた方に哀悼の意を表するとともに被災された方に心よりお見舞いを申し上げる。実際本市にも被災された地域から避難し子供がいる家庭は在籍校とオンラインで授業を受けている。今回の震度5弱これまでにない地震の強さを体験し、揺れながらどのように行動すべきか考えていた。後で聞いた話でペットも一日中食事をしなかったり体調に変化があったりとかかなりのストレスだった様子。今回の地震は自分事としても考えるきっかけになった。避難訓練等も以前から小中学校長会でも話をしてきたが先生が誘導する対策ではなくまず自分で考えてどう行動するのか、シンプルに集合場所は共通理解したうえで個で動けるような子供たちに育てていかなければいけない。タブレットというツールを今まで以上に有効に真剣に活用することが大事で学校であまり使っていないなどあり得ない。様々な状況の中で子供たちが自立した学習者になっていくためにはある程度使いこなす、いろいろな事があった

時には自分で行動できる子供たちに育てていかなければいけない。明日に向けて大雪の情報がある。校長先生方には朝必要に応じて、様々な状況を考えて判断することを伝えている。今のところは通常通りでスクールバス等についても除雪は可能と聞いている。以上、開会の挨拶に代える。

それでは、前回議事録の承認について諮る。

教育委員

異議なし。

教育長

第12回定例会から今日までの行事等報告を求める。

事務局長

<能登半島地震の概要について報告・説明>

教育総務課長

<総括的事項について報告・説明>

<教育総務課所管分の事業について報告・説明>

こども課長

<こども課所管分の事業について報告・説明>

生涯学習・スポーツ課長

<生涯学習・スポーツ課所管分の事業について報告・説明>

教育長

ここまでで質問はあるか。

齋藤教育委員

二十歳の式典を見て、去年も良かったが今年はさらに良く感心した。友達同士会話が弾む中、予鈴で速やかに着席し厳粛な雰囲気で開催した。個々の手提げ袋がなかったのも良かった。スクリーンに映し出される市民憲章を見てスムーズに進んでいった。発表も良くミュージカルの形式が新しく皆さんが自然に手拍子して会場に一体感があり本当に立派な式典だった。ここまで成長する過程を振り返ってみると小・中学校で身につけた力が基礎となり今回の式典が出来上がったと思うと感慨深かった。来年も楽しみにしている。

吉澤教育委員

発表者の一人を幼少の頃から知っているので立派に成長した姿を見て嬉しかった。

教育長

発表者の皆さんは自分から手を挙げて主体的にやっているため、やらされた感がない。伝えたい気持ちがしっかりと伝わってきた。

生涯学習・スポーツ課長

実行委員会のメンバーが大変良かった。昨年から公募しており推薦もあるが友達同士が集まってくる。昨年は司会者がプリンセスチューリップでたまたま二十歳だったこともあるが、今回は3名が司会を希望したが最終的に自分たちで決めていた。感謝の手紙を発表した二人、また、交通安全宣言も将来警察官を志望していると自主的に申し出てくれてすぐに決まった。それぞれ志を持ったメンバーが「第2部集いの広場」まで自分たちでうまくまとめていて良かった。

教育長

ほかに質問はあるか。

林教育長職務代理者

今年の市民スキー大会日程について聞く。

生涯学習・スポーツ課長

例年2月第1週の日曜日に開催しているが今年は2月7日から全国高校スキー大会が南砺市と富山市で開催されるため1週間前倒しで設定していた。後ろ倒しすることは他の行事もありできなかった。来年からは2月第1週の日曜日に戻す。

林教育長職務代理者

12月25日に保育所・認定こども園・幼稚園会議が開催されたが公立と私立で違いはあるか。

こども課長

大きな違いはないが運営法人によって保育方針に違いはある。園独

教育長	自で方針に沿った保育を行っているが運営に関し特に違いはない。
教育委員	ほかに質問はあるか。
教育長	質問なし。
	議事に移る。
	報告事項の説明を求める。
生涯学習・スポーツ課長	説明<報告1 専決処分の報告について>
教育長	質疑はあるか。
教育委員	質疑なし。
	次に、教育関係機関からの報告を求める。
教育センター所長	<教育センター所管事項について報告・説明>
小学校長会長	<小学校・中学校所管事項について報告・説明>
保育所・認定こども園・幼稚園代長	<保育所・認定こども園・幼稚園所管事項について報告・説明>
教育長	質疑はあるか。
齋藤教育委員	地震の元日テレビで強い口調で避難を呼びかけていた。後で周りの高齢者に話を聞いていると動けなかったという方が多かった。揺れが収まってから孫がいないことに気づき心配するとテーブルの下にいたとのことで、幼・保・こども園、小学校での訓練が身に付いていると感心した。
教育長	ほかに質疑はあるか。
教育委員	質疑なし。
教育長	意見交換に移る。
吉澤教育委員	今回の地震は本当に初めて体験した大きな揺れだった。机の下に潜るなど小さい頃からの徹底した訓練は大切だとあらためて感じた。
岩崎教育委員	中学校で成人病予防の血液検査結果が出て、血糖値が高めの生徒もいたとのことで、聞くと菓子を好んで食べるということでみんなで気をつけるいい機会になったと子供から聞いた。血糖値が高めの子供は多いのか。
保育所・認定こども園・幼稚園代長	朝食を食べてこない子供が結構いて代わりに菓子を食べてきたと答える子供がいることも事実。今、気になっているのがシリアルで、食べないよりはいいと思うがやはりご飯とおかず等を基本としてほしいが大変なら全部混ぜておにぎりでもよい。口から食べたもので体はできると保護者に伝えている。朝食を準備して家族みんなで食べる家庭が少ないのも現実。
齋藤教育委員	「早寝早起き朝ごはん」の取り組みをしていた頃もあったが。
教育長	約20年前に取り組んでいた。ご飯かパンのほかに一品と、汁物の組み合わせを実践しようという内容だった。
小学校長会長	有効なのはPTAで主催した食事の研修会に保護者は悩みを持って参加する方が多く、そのような場で栄養士や栄養教諭が話をすると納得される。機会があればいいのかもしれない。
吉澤教育委員	子供のスポーツチームでそのような話を聞く機会があった。もっと早くから聞けばよかったと思った。
教育長	市P連とも連携していけたらいい。確かに昔ほど言わないかもしれ

ない。出来ていると思っていたが今の話からそうではないことが分かった。

ほかに質問はあるか。

教育委員
教育長
事務局

質問なし。

それでは次回以降の開催日について。

次回、令和6年第2回定例会を令和6年2月21日（水）午後1時30分から開催したい。

令和6年第3回定例会を令和6年3月26日（火）午後1時30分から開催したい。

いずれも場所は、この東別館会議室で行うこととしたい。

教育委員
教育長

了承。

令和6年砺波市教育委員会第1回定例会の閉会を宣言する。